

## USB メモリのデータをパスワードで保護する方法(Mac)

パスワードを設定することができない USB メモリでも、Mac ではパスワード保護をすることができます。

**注)** 暗号化された USB メモリは Mac 専用のフォーマットになってしまうので、Windows が搭載されたパソコンで使うことができません。

**注)** 暗号化された USB メモリは、Lion (ライオン) 以降の OS X を搭載した Mac でなければ開くことができません。古い OS を搭載した Mac では開くことができないので、注意してください。

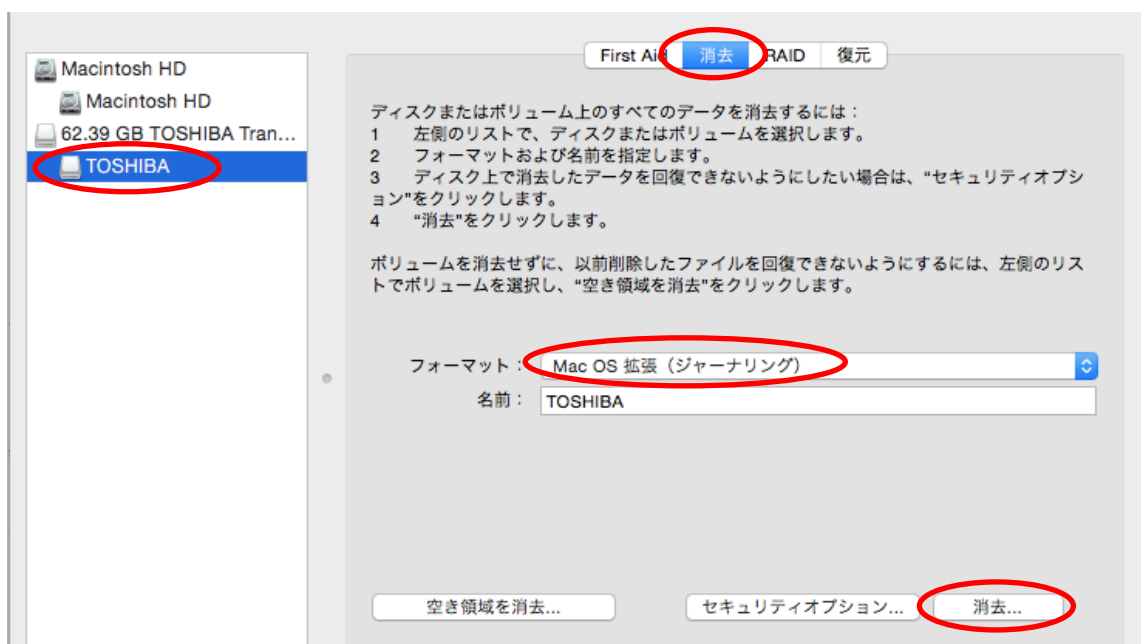
1. USB メモリのフォーマットを行います。
- 1-1. ディスクユーティリティを開いてください。



ディスクユーティリティ

- 1-2. 左のメニューから USB メモリを選択→「消去」を選択→「Mac OS 拡張 (ジャーナリング)」を選択して右下の「消去」をクリックしてください。

フォーマットすると USB メモリ内のデータは消去されますので、ご注意ください。

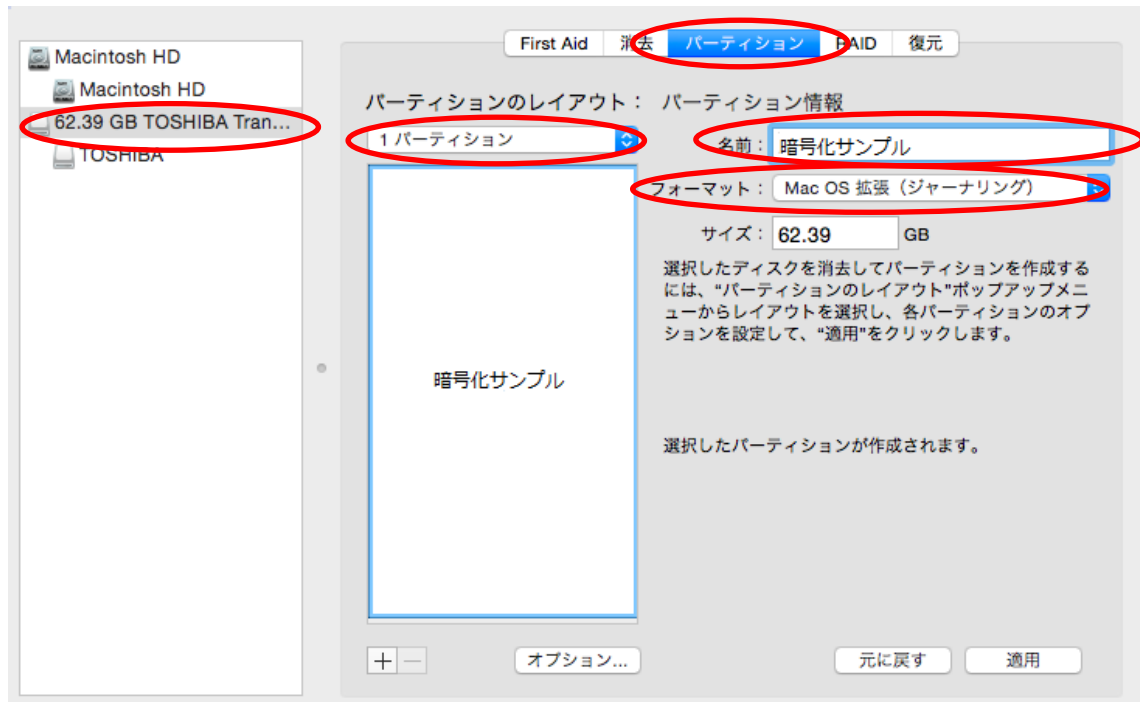


これでフォーマットが完了します。

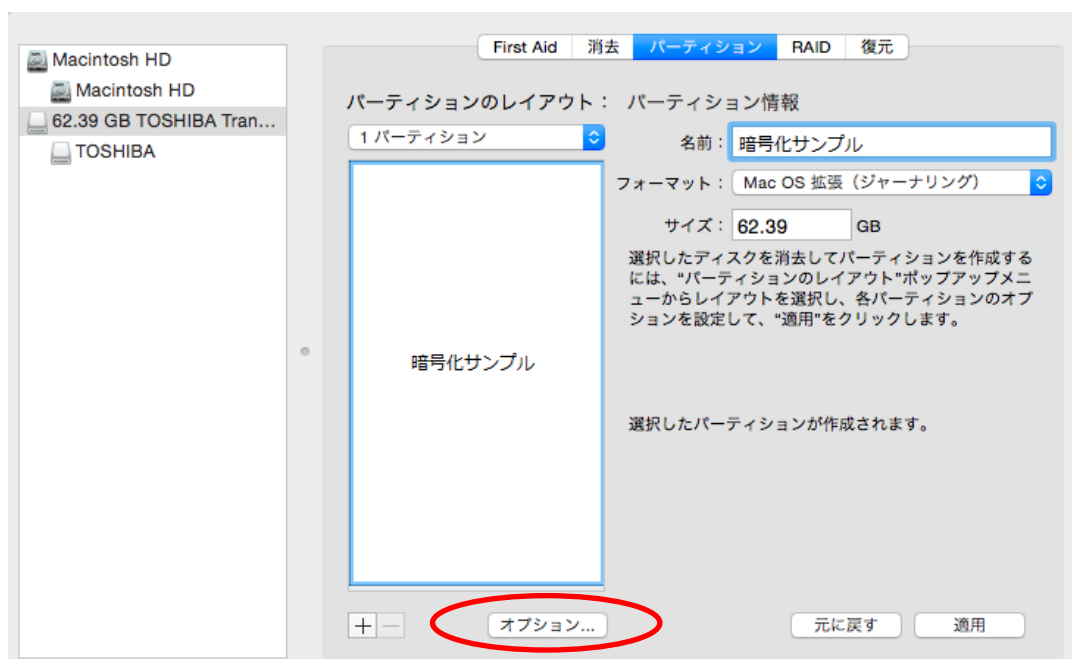
## 2. パーティションを作成します。

パーティションとは、ハードディスクを分割して、複数のハードディスクと同じような扱いで使うことができます。

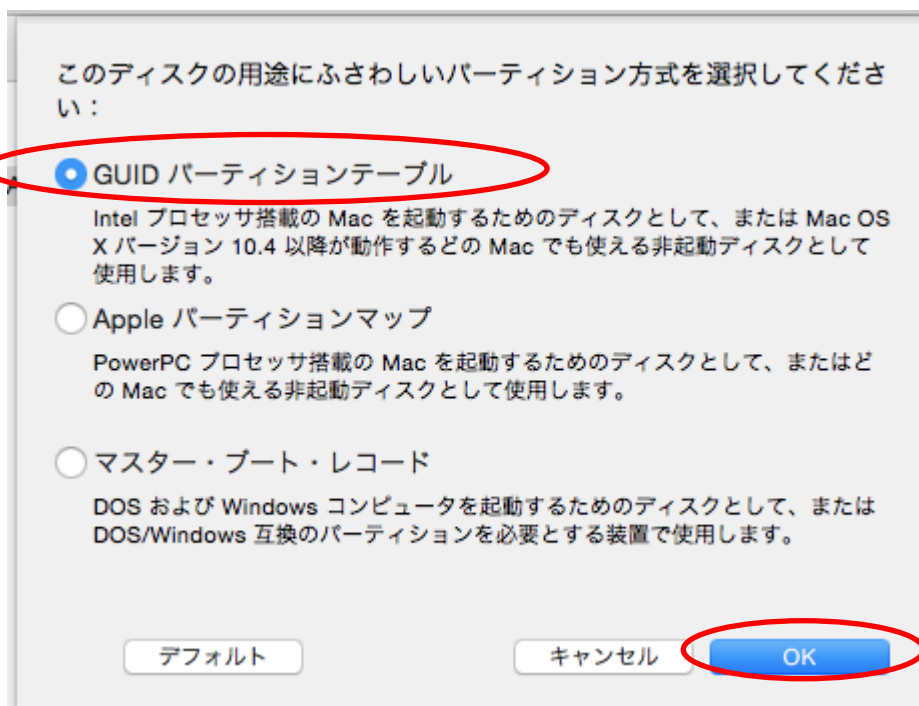
- 2-1. USB メモリを選択→「パーティション」を選択→「パーティションのレイアウトは「1 パーティション」を選択→「名前」に好きな名前を入力して、「フォーマット」は「Mac OS(ジャーナリング)」を選択してください。



## 2-2. 「オプション」を選択します。



- 2 - 3. パーティション方式は「GUID パーティションテーブル」を選択→「OK」をクリック→前の図の右下の「適用」をクリックします。

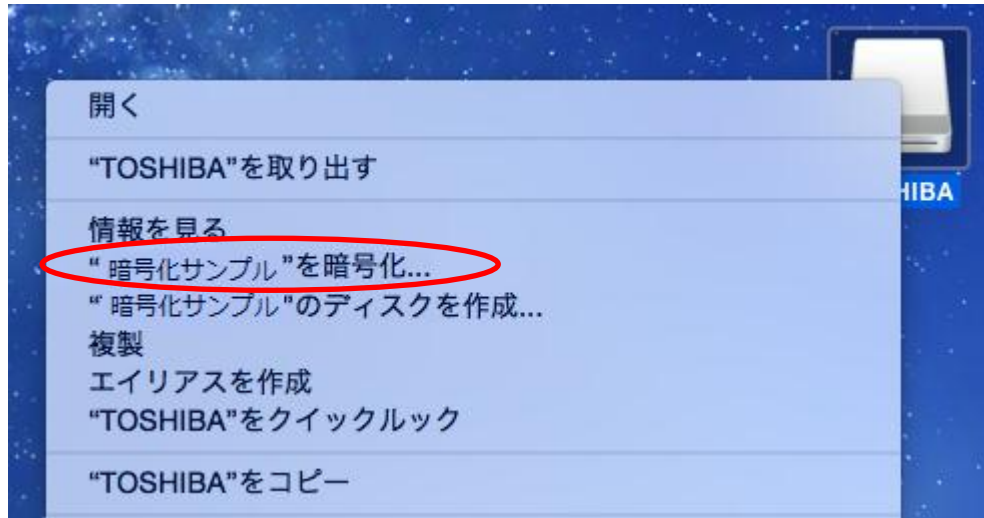


- 2 - 4. 「パーティション」をクリックします。

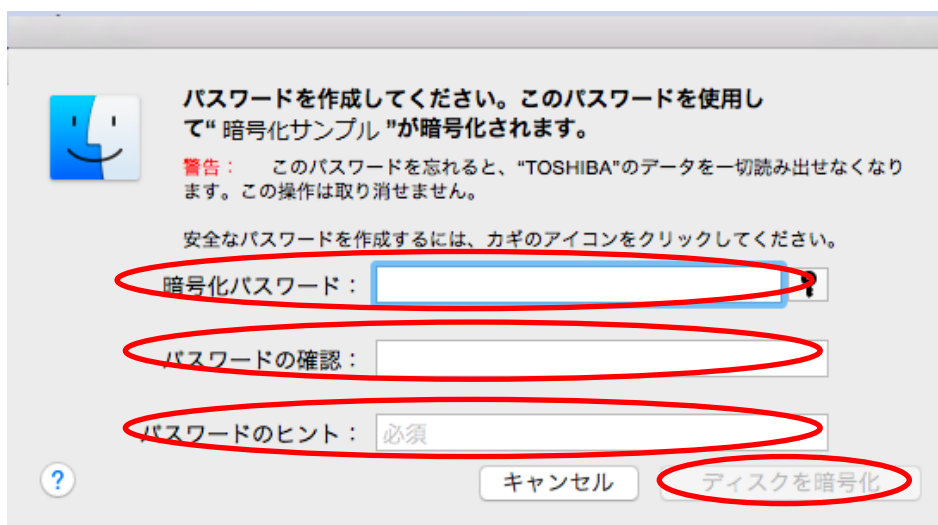


これでパーティションは完了です。  
ディスクユーティリティを終了してください。

3. 暗号化を行います。
- 3 - 1. デスクトップに表示されている USB メモリのアイコンまたは Finder ウィンドウのサイドバーを複数クリックし、「“(名前)” を暗号化」を選択します。
- “(名前)” は 2 - 1. でつけたパーティションの名前です。

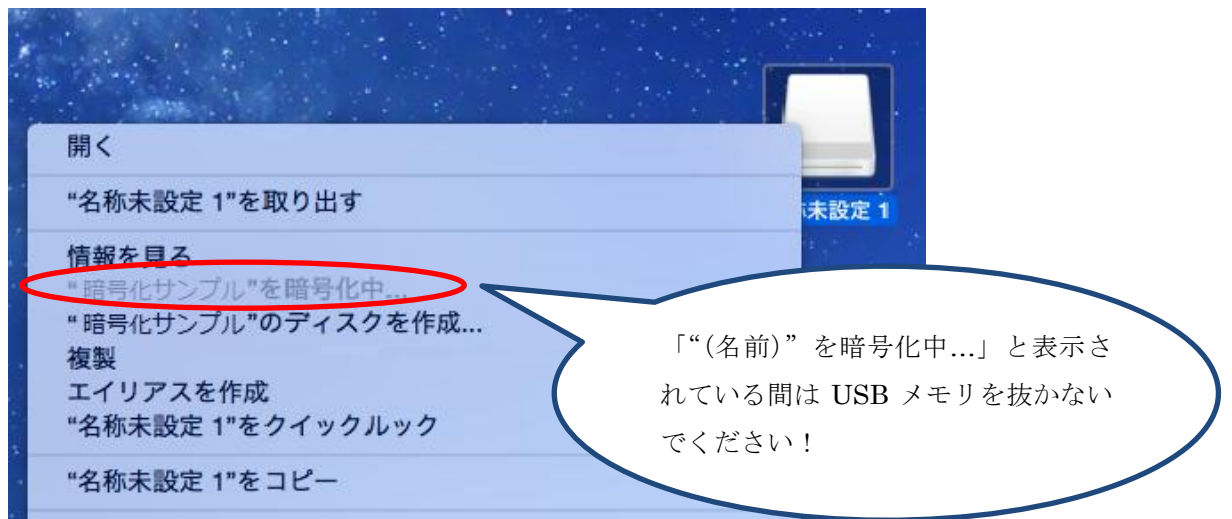


- 3 - 2. 「暗号化パスワード」と「パスワードの確認」、「パスワードのヒント」を入力→右下の「ディスクの暗号化」をクリックしてください。



暗号化にかかる時間は PC や USB にもよりますが、30 分程度かかることもあります。

**<注>暗号化が完了するまで USB メモリを抜かないでください。**



これで暗号化の操作は完了です。

以後、この USB メモリに書き込まれた内容は暗号化されます。

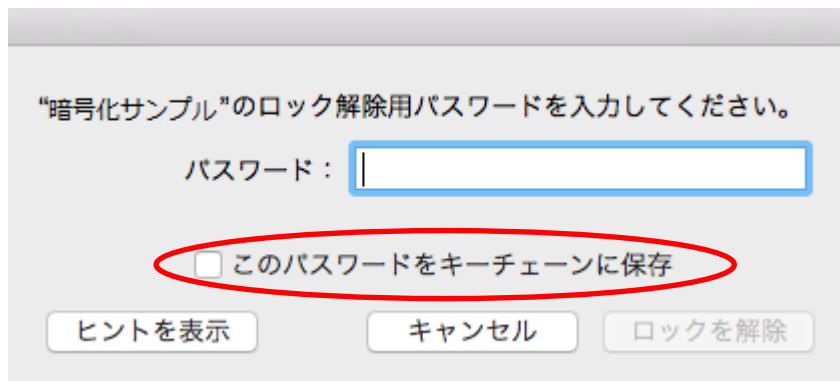
暗号化が完了したら、USB をいったん抜いてください。

#### 4. 暗号化された USB メモリの使用

4 - 1. 暗号化された USB メモリを接続すると次のようなダイアログが表示されます。

パスワードを入力してロックを解除すると、USB メモリの読み書きができるようになります。

「このパスワードをキーチェーンに保存」のチェックは外しておいてください。



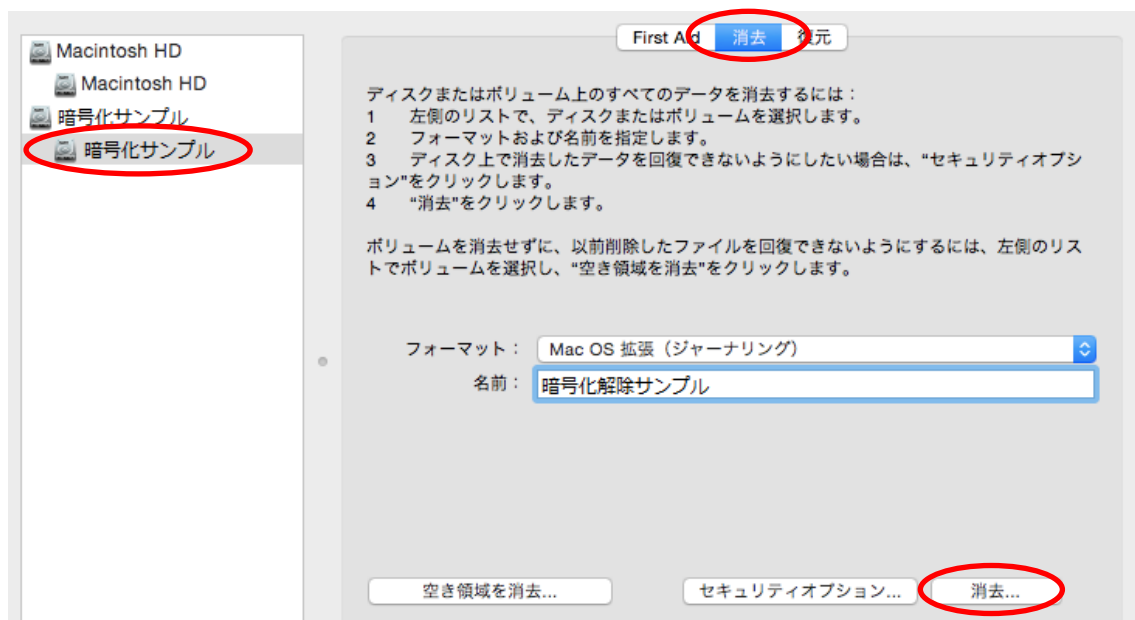
## USBメモリのパスワード保護とMac専用フォーマットを解除する方法

### 1. 暗号化されたパーティションの消去

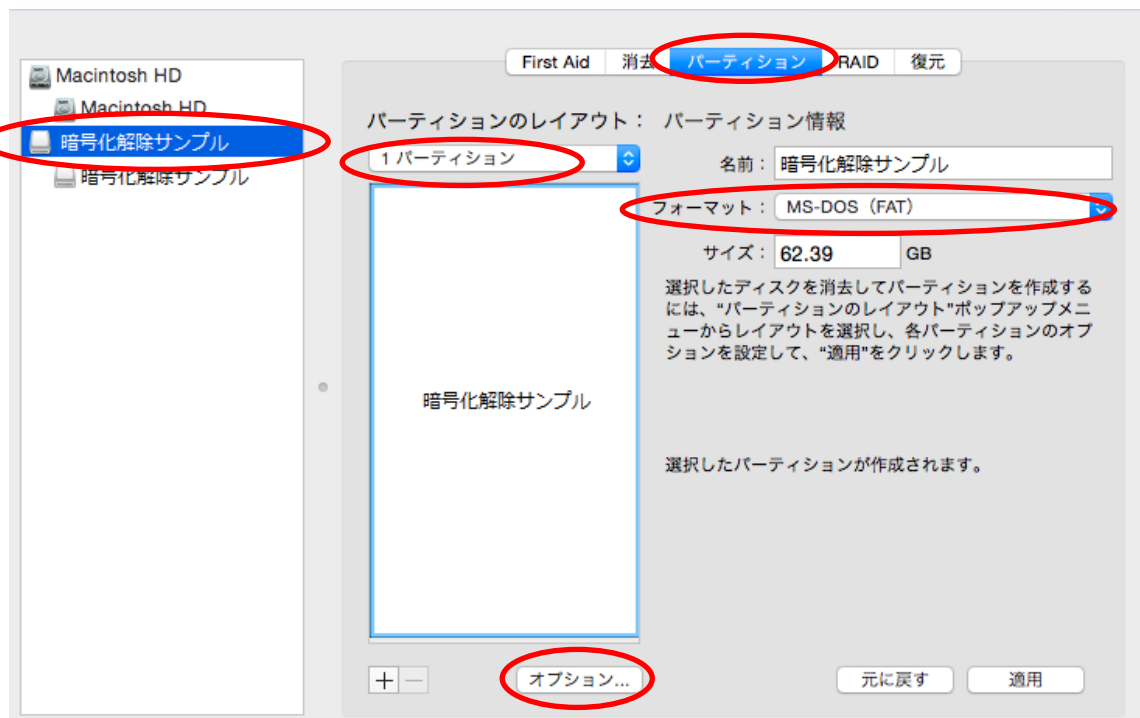
1-1. 暗号化されたUSBメモリを接続します。このとき、パスワードは入力せず、キャンセルしてください。

1-2. マウントされていない暗号化パーティションを選択→「消去」をクリック  
→「消去…」をクリックしてください。

この際、USBメモリ内のデータは消去されますので、ご注意ください。



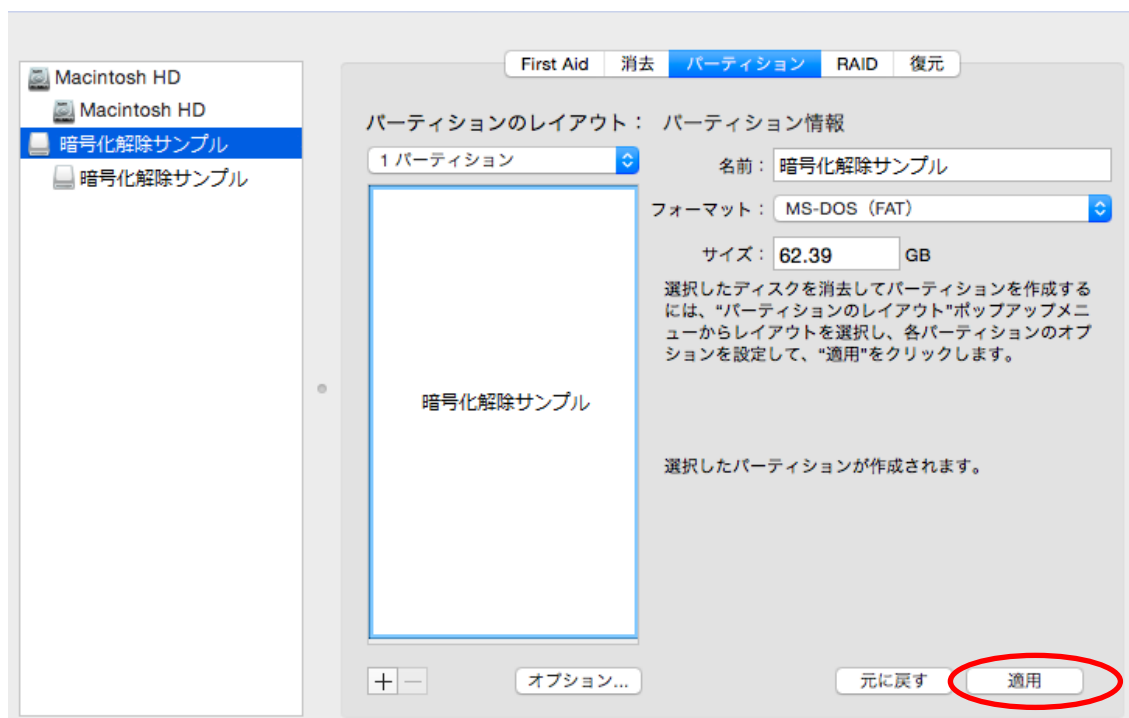
2. パーティションの形式を「MS-DOS (FAT)」にします。
- 2 - 1. USB メモリを選択し、「パーティション」をクリック→パーティションのレイアウトは「1パーティション」、フォーマット形式は「MS-DOS (FAT)」を選択→「オプション…」をクリックしてください。



- 2 - 2. パーティション方式「マスター・ブート・レコード」を選択→「OK」をクリックしてください。



2 - 3. 「適用」 をクリックしてください。



これで USB メモリのパスワード保護と Mac 専用フォーマットの解除は完了です。  
パスワード保護する前のように、Windows でも USB メモリが使用できます。